

# 飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日  
ガバナー 佐藤正道  
ガバナー補佐 網代智明  
会長 石川邦俊  
幹事 紺野容樹

情熱 行動  
感動 共有  
地区重点目標  
1. DEI を取り入れた会員増強拡大  
2. よりインパクトのある奉仕事業の実践  
3. 活動の情報発信  
4. ネットワークの構築  
5. ボランティア

2022-2023年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋  
RI会長 ジェニファー・E・ジョーンズ 事務局/〒960-0211 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 FAX(024)543-1433  
ウインザー・ローズランドRC (カナダ・オンタリオ州)

通算

2月は平和構築と紛争予防月間

世界理解と平和週間 (2月23日~3月1日)

## 第26回 [3098] 例会報告

令和5年(2023) 2月16日(木)

出席委員会報告

会員総数	39名
出席会員	23名
欠席会員	16名
出席率	58.97%

# 福島RC・飯坂RC 合同夜間例会

### 言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆開会点鐘 斎藤孝裕 会長エレクト

◆国歌斉唱 ◆ロータリーソング [奉仕の理想] 高田 薫 ソングリーダー

◆四つのテストの唱和 渡辺達也 職業奉仕委員長

◆お客様紹介 **福島ロータリークラブ 相良元章 会長 他43名様**  
**2021学年度(2021-2023) 飯坂RC奨学生 李岳 さん**

◆飯坂ロータリークラブ会長エレクト 挨拶 斎藤孝裕 会長エレクト



あらためまして、おぼんでございます。皆様、飯坂温泉にようこそおいで下さいました。ありがとうございます。本日は、福島ロータリークラブ 相良元章会長、そして第2530地区ガバナーエレクトの右近八郎様をはじめ、福島ロータリークラブの多くの皆様方をお迎えして合同例会が開催できます事に、心より感謝申し上げます。さて、当クラブの石川邦俊会長であります、去る令和2年の秋に消防団員としての永年の功績を讃えられ、叙勲を受けられました。しかし、コロナ禍であったために式典は中止となってしまいました。

本日、改めて宮内庁より招待を受けられ、夫婦そろって皇居に出向いております。皆様にはくれぐれもよろしくとの事でありませう。改めまして…私ども飯坂クラブ



は、昭和33年に福島クラブ様のスポンサーにより創立致しました。当時の福島クラブ様の会長は矢萩信二郎様と伺っております。我々の先輩会員の方々がこれまでの歴史を築いてくださったおかげで、この瞬間を迎える事が出来ております。これからもロータリーの精神を後世に伝えて行ける様、共に歩んで参りませう。以上簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願ひ申し上げます。

◆福島ロータリークラブ会長 ご挨拶 相良元章 様



皆様こんばんは。福島ロータリークラブ会長の相良元章と申します。本日は総勢44名でお邪魔させていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。また弊社相談役であった篠木勝司も生前お世話になりましたこと、心より感謝申し上げます。さて、飯坂RCの創立は1958年、昭和33年の5月5日に当福島ロータリークラブをスポンサークラブとして29名で設立されたと伺っております。東京タワーが完成したその年、当時福島クラブとしても初めての子クラブ創立ということで、大変盛り上がり上がっていたということが記録に残っています。実は2018年の5月24日にこちらの吉川屋さんで開催されました「創立60周年記念式典」の際、当時の森岡幸江会長の幹事として私も参加させていただきました。そして御クラブの創立65周年の今年、こうして合同例会という形で、ま



福島RCの皆様をお出迎えする会員



ロータリーソング



四つのテスト

た皆様にお会いできたことにひとかならぬご縁を感じ大変うれしく思っております。また昨年行われました「スポ GOMI 大会」にも積極的に2チームご参加いただきありがとうございます。おかげさまで大会も成功裏に終わることができました。飯坂ロータリークラブといえば、その活動はユニークで他に類を見ない独創性に飛んだものが多いという印象がございます。多分後ほど活動報告の中で説明があると思いますが、国際フェスティバルや初釜などの恒例事業は他のクラブでは聞いたことがございません。本当に文化度の高いクラブだなといつも感心させていただいております。本日の合同例会を通して、そうした活動の一端を私たち福島クラブにも是非教えていただき、お互いのクラブ活性化と会員同士の友情の醸成を図りたいと切に願っております。また来年度は私どものクラブから、右近ガバナーを輩出する予定もございます。そちらにも是非ご協力賜わりたくお願いを申し上げて福島ロータリークラブ会長のごあいさつとさせていただきます。本日はよろしくお願いたします。

◆ **幹事報告** 紺野容樹 幹事 (福島RC幹事報告 吉田大樹 様)

A. 来 信

① ガバナー 佐藤正道 氏より

「DEI委員会セミナー (DEIなロータリー) 開催の案内」

と き 3月17日 (金) 18:00~19:30

と ころ Zoomによるリモート形式

対象者 会長、幹事、次年度役員等

「第41回ライラ研修会の案内」

と き 4月8日 (土) ~ 4月9日 (日)

と ころ 母畑温泉 八幡屋

対象者 18歳~40歳 学生、社会人、ロータリーファミリー

② ガバナーエレクト 右近八郎 氏より

「会長エレクト研修セミナー (PETS) 開催の案内」

と き 3月4日 (土) 10:00~17:00

と ころ ウェディングエルティ

③ 県北第二分区 川俣ロータリークラブより

「県北第二分区合同親睦ゴルフ大会の案内」

と き 4月23日 (日) 8:30スタート

と ころ パーシモンカントリークラブ

④ 県北第二分区ガバナー補佐 網代智明 氏より

「県北第二分区次期幹事セミナー開催の案内」

と き 4月27日 (木) 15:30~

と ころ クーラーリアンテナサンパレス

⑤ 川俣ロータリークラブより

「会長交代のお知らせ」

氏家秀幸 前会長 (大内徳美 会長)

B. メーキャップ報告

2 / 12

県北第二分区会長幹事会

石川邦俊、紺野容樹 各会員



幹事報告をする  
紺野容樹幹事(飯坂)・吉田大樹幹事(福島)

◆ **スマイリングBOX** 千葉政行 会員 【合計93s】

福島ロータリークラブ	相良元章 様	お酒	福島RCとの合同夜間例会を祝して 欠席おわび
石川 邦俊 会員	10s		福島RC様との合同例会を祝して!!
斎藤 孝裕 会員	5s		福島RCのみな様をおむかえして 合同夜間例会よろしくお願いたします。
紺野 容樹 会員	5s		福島RCの皆様をお迎えして
吾妻 一夫 会員	5s		合同例会を祝して 妻に誕生日プレゼントを頂いて
小笠原 尚史 会員	5s		福島RC、飯坂RC合同夜間例会を祝して
佐藤 喜市郎 会員	5s		合同例会を祝して 福島RCの皆様をお迎えして
佐藤 真也 会員	5s		Welcome to lizaka! Big appreciation! (大感謝)
鈴木 牧子 会員	5s		福島RCの皆様をお迎えして
高田 薫 会員	5s		福島ロータリークラブ、飯坂ロータリークラブの合同例会を祝して
油井 明則 会員	5s		福島ロータリークラブ様をお迎えして 妻に誕生日祝いのお花を頂きありがとうございます。
高倉 怜 会員	5s		福島RCの皆さん、新年明けましておめでとうございます。本日は行事が重なり出席出来ません、今年も宜しくお願致します。
服部 裕一 会員	3s		福島ロータリークラブの皆様をおむかえして
安斎 忠作 会員	3s		・福島クラブさんをお迎えして ・長期欠席おわび
千葉 政行 会員	3s		福島ロータリークラブと合同例会を祝して!
菅野 浩司 会員	3s		福島ロータリークラブ様との合同例会を祝して
伊堂 里佳 会員	2s		福島ロータリークラブとの合同例会を祝して
渡辺 哲也 会員	1s		福島ロータリークラブとの合同例会を祝して



スマイリング報告

**活動報告**

○ **福島ロータリークラブ** 吉田大樹 様



それでは、福島ロータリークラブの活動報告をいたします。映像がございますので、まずは映像をご覧ください。東京ロータリークラブへのメーキャップ。また、先ほど映像がありましたが、今年度、友好クラブを締結しました東京世田谷ロータリークラブの創立60周年の記念式典に参加し、あとはこちらも映像にありましたが、友好クラブ台北文湖ロータリークラブ創立10周年式典への参加。また、東京交歓会、米山記念館見学と、そのようなスケジュールが立っております。活動報告は以上でございます。おまけで昔の古い映像ですが、福島ロータリークラブ創立10周年記念式典の時の映像がありましたのでご覧ください。以上で、福島ロータリークラブの活動報告プラスアルファを終わりにします。ありがとうございました。

○ **飯坂ロータリークラブ** 鈴木牧子 国際奉仕委員長

今日は、昨年行われた国際交流フェスティバルについてのお話をいたします。よろしくお願いたします。私たちは11月27日に、ここ吉川屋さんをお借りして、国際交流フェスティバルを行いました。実はコロナの感染防止対策の前は、飯坂八幡神社例大祭の際に「外国人神輿」ということで参加をしていたのですが、この2年間はそのもできませんでした。それで今年度は、代替案で交流フェスティバルができないかなということで、飯坂クラブのロータリアンの皆さんのお力をお借りして開催できました。この国際交流フェスティバルは、元々は「ザ・まつり in 飯坂」と申します。いつもとは違う形でしたが、当日は18名の方たちにご参加いただきました。ブラジル、アメリカ、カナダ、ドイツ、イギリスからのALT (英語助手) の皆さん、それから、福島大学の留学生で中国、台湾、ベトナム、セルビアの方たちにも来ていただきまし



た。クラブの会員も、向こうの参加者も、双方で自己紹介をし、神輿担ぎ体験では「わっしょい！わっしょい！」と神輿を担ぎました。そして、お昼を一緒に食べ、プレゼント贈呈後は石川会長が段に上がってのじゃんけん大会、それから、温泉に入る体験もしていただきました。実は福大の留学生に、その時にいろいろと声を掛けいただいて、貢献してくれたのが、今日も来ている我々が李岳君です。米山奨学生だった岳君を、飯坂ロータリークラブ独自の奨学生として支援しております。ですから、いつも岳君にいろいろなことで私たちも力をお借りしております。この国際交流フェスティバルがどうしてこの飯坂にできたのかということ、佐藤喜市郎会員の方からお話をいただきます。よろしくお願ひいたします。

**<国際交流フェスティバルの成り立ちについて> 佐藤喜市郎 会員**

今日は合同例会ということで、福島クラブさんから大勢にご参会を賜りましてありがとうございます。感謝を申し上げます。これを機会に、今後とも継続していただければ、非常に私個人としてもよいのではないかと考えております。それでは「ザ・まつり in 飯坂」の成り立ちを少しだけお時間をいただいてご説明いたします。平成2年1990年から1991年度の会長が故篠木勝司さんだった時に、私もちょうどその時が入会でしたが、その篠木先輩から「あんたがやるって言うことができるが、あんたがダメだと言ったらできないんだ」という話を賜りまして、なにかと聞いたら、ロータリーで飯坂温泉に関して盛り上げるものとして、当時は吉川屋さんや聚楽さんにも外国から就労されている方が多かったの、その方たちに日本の文化に触れてもらって、国際交流に貢献したいというお話がありました。私は飯坂町の若連をやっており、今から30年前ですから、もっと若く元気もありました。神輿づくりも3時間もあればできるということが始まりました。お神輿を出すということも、参加すること自体ハードルがあったのですが、なんとか参加できるように尽力させていただきました。この国際交流フェスティバル「ザ・まつり in 飯坂」の名づけ親は堀切孝敏会員です。30年以上続けさせていただいております。ここ3年はコロナでできなかったのですが、鈴木牧子委員長さんが熱意を持って、形は違いますがやりたいということで、私も少々力をお貸しして、今回のイベントに貢献することができました。そんなことで、親クラブさんとして、この飯坂ロータリークラブの30年以上続く事業はこういうことで始まったのだということをお話させていただきます。ありがとうございます。



◆閉会点鐘 会長エレクト

**懇親会**

**【油井明則 親睦委員長あいさつ】** 本日、司会を務めさせていただきます飯坂ロータリークラブ親睦委員長の油井明則と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。今日は福島

ロータリークラブの方々においでいただき、本当にありがとうございます。福島ロータリークラブさんと飯坂ロータリークラブの親交を深めて、両クラブの発展のためになるような会にしたいと思いますので、今日は最後までお楽しみください。それでは、まず飯坂太鼓について、演奏の前に佐藤喜市郎会員から説明がございましてお願ひいたします。

**【飯坂太鼓について 佐藤喜市郎 会員】** 飯坂太鼓についてご紹介させていただきます。飯坂のお祭りには太鼓屋台を出すのですが、その当時、だんだんと打ち手がいなくなりました。当時は、みんな明治時代の先生なのです。「太鼓は盗め」「打ち方を盗め」と教えはしないのです。だんだん、若者にそういった教育ができなくなり、それで昭和42年に飯坂小学校の校長先生にお願いをして、伝統を継承するためにつくりたいということで、昭和42年にこの飯坂小学校太鼓クラブをつくらせていただきました。今日叩いて演奏する人たちは、その飯坂小学校太鼓クラブを卒業して、お祭りが好きですからずっと続けておられる方たちです。最初は私どもが太鼓クラブへ出向いて教えていたのですが、今はこの保存会の皆さんが教えてくれるようになりました。私からいうと本当に立派なものです。今、この大太鼓が三つですが、飯坂のお祭りというのは大太鼓が一つ、小太鼓が二つで、これが基本なのです。こういう形になったのは、いつかと申しますと1970年の大阪万博の時です。地方のお祭り広場でやった時に、ディレクターが非常に素晴らしい太鼓だが、お祭り広場でやるには三人だから非常にちっぽけだということです。それでこの太鼓三つ四つ一緒に叩けないのかという希望がありました。私たちはそれをやったことがないので、その時はそのままやってきましたが、帰ってきてから、その話を聞いて、太鼓を合わせて打つようになりました。それがこれからお聞きいただく「飯坂祭り太鼓」です。祭り太鼓も「流し」「三切り」「下がり半」「宮入り」とありますが、今日はその一部をお聞きになってお願ひいたします。よろしくお願ひいたします。





## アトラクション 越後太鼓保存会の皆さんによる勇壮な越後祭り太鼓を披露！

【乾杯 第2530地区GE 右近八郎 様】 ご指名ですので、乾杯の音頭をとらせていただきます。来年7月1日からガバナーになりますが、昨今の話題は「なんとなくロータリーの元気がない」ということに尽きると思います。やはり根本の原因は、クラブが孤立化しているという感じを持っております。いろんな意味でロータリアン同士の地域交流というのは、実はロータリー発足以来のDNAのはずだったのですが、それが皆さん孤立化して、合同例会も少なくなって、メーキャップも少なくなりました。それはどうしてなのか、その解決をしたいと考えておりますが、それはガバナーになってからのメッセージにしたいと思っております。それでは、ここにお集まりの皆さんのご多幸と、ならびに飯坂ロータリークラブ、福島ロータリークラブの益々の発展を祈念いたしまして乾杯したいと思います。それではご唱和をお願いいたします。乾杯！



閉会のことは  
生田目正志 副会長